

1 はじめに

4月に5名でスタートした「あおば4組」でしたが、9月からは転入生が1人(2年生)増えて、6名のクラスとなりました！ちょっぴり狭い教室にギュッと詰め込まれた感じですが、お互いを近くに感じながら毎日の学校生活を楽しく過ごしています。

2学期は、運動会や遠足などの大きな行事を通して子どもたちがさらに成長できた学期だったと感じています。

このように、子どもたちが毎日元気に登校し、大きな怪我や病気もなく過ごせているのは、保護者の皆様の日頃からの学校へ対するご理解とご協力のおかげだと感謝しています。

2学期も残り1ヶ月弱となりましたが、一日一日を大切に子どもたちと過ごしていきたいと思っています。今後とも、皆様のご協力をお願い致します。

2 学級経営反省

2 学 期 の 反 省	
学 習 面	<p>① 国語の学習で続けている音読は、毎日コツコツと練習を重ねているだけあって、日々、少しずつ少しずつ読み方がスムーズになっていっていると感じています。読み始めたばかりの時は、一文字ずつ拾って読む感じから、練習を重ねるごとに、言葉のまとまりを意識して読めるようになるという感じに変わっていきます。ただ、言葉のまとまりをもっとスムーズに分かる力を身につけるため必要なのは、“本を読む”ということだと思います。どんな本でもいいと思います。絵本や漫画など興味のある本を親子で一緒に(子ども一人では分からない言葉などもあると思うので)読んでみてほしいと思います。西原小では、毎週火曜日を『家庭読書の日』として取り組みをしています。ぜひ、火曜日はお忙しいとは思いますが、子どもと本を読む時間を10分でいいので作ってみてください。</p> <p>漢字(カタカナ)ミニテストは、1学期に引き続き、2学期も国語の授業の最初に実施しています。漢字の定着度は確実に上がってきていると思います！それぞれの机の横に水色の漢字テストファイルが下げてありますので、学校に来られた時には是非ご覧になってください。</p> <p>② 算数の学習は、それぞれの実態に合わせて学習を進めています。得意な部分では学習がさっと進むこともあれば、そうでない部分の学習にはじっくりと時間をかけて進めています。時には、分かっていたのに復習すると分からなくなってしまうということもありますが、その時は分からなくなってしまうところの学習をもう一度することもあります。子どもたちの学習がなかなか進まなくて「どうなっているの?」と思われることもあるかもしれませんが、子どもたちは着実に学習を進めているのでゆっくりと長い目で見守っていただくと嬉しいです。</p> <p>③ 学習道具の忘れ物は少なくなりました。授業の始まるまでに次の授業の準備をすることや、筆箱の中から必要な物だけを出して、筆箱はなおしておくことなど、学習の決まりとして習慣化してきていると感じます。ただ、筆箱の中に鉛筆が1本しかない…ランドセルの中からいつのものか分からない靴下が…といったこともありますので筆箱の中身やランドセルの中など、ご家庭で定期的に確認していただくと助かります。</p> <p>④ 冬野菜を育てています。今回は、育った野菜を使ってカレーを作れたらと考えています！</p>
生 活 面	<p>① チャイムの合図を守ることや、休み時間のうちにトイレ・手洗い・うがい・水飲みを済ませることなど、学校生活における基本的な事がしっかりとできるようになっています。</p> <p>② 教室や廊下の掃除が上手になりました。今後は、ほうきの使い方が全員上手にできるよう一人ひとりにじっくりと指導していきます。</p> <p>④ 毎週水曜日にチェックしている「はちつぼねぶ」。特に“ハンカチをポケットに入れて持ち歩き、使う”という習慣がないように感じます。学校では声かけを続けていますが、是非ご家庭でも「ハンカチポケットに入れた?」と登校前に声をかけてみてください。よろしくお願いします。</p>